

NEWS RELEASE



GREEN
CHALLENGE
2050
私たちの挑戦で、
未来をまよえよう。



セブン&アイ HLDGS.

株式会社 セブン-イレブン・ジャパン

2021年12月3日

関西エリアのセブン-イレブン初！ 神戸市内 70 店舗に「ペットボトル回収機」を設置 12月3日（金）より順次稼働開始

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永松 文彦 以下セブン-イレブン・ジャパン）は、12月3日（金）より順次、兵庫県神戸市内のセブン-イレブン 70 店舗に「ペットボトル回収機」を新たに設置し、限りある資源の有効な活用と海洋プラスチックごみ対策を目的としたペットボトル回収事業を開始いたします。

セブン-イレブン店舗への「ペットボトル回収機」設置は、関西エリア※1 では初めてとなります。

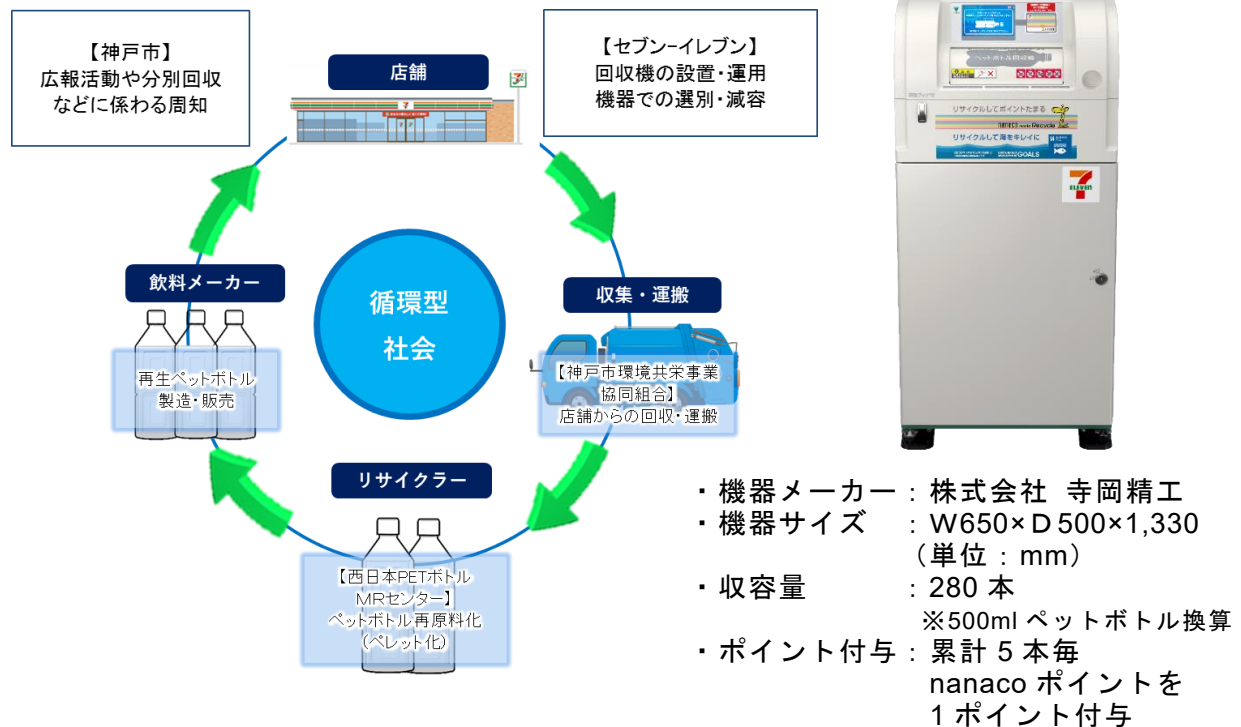
また、セブン-イレブン・ジャパンは、持続可能な循環型社会を構築するために神戸市が推進する「まわり続けるリサイクル」に賛同し、環境負荷低減と、資源循環を推進する取り組みを共に推進しております。

地域社会と一体となったボトル to ボトル※2 によるプラスチックのリサイクルと海洋ごみ対策を促進し、「循環経済社会」の実現と海洋プラスチックごみの削減を進めてまいります。

※1 大阪府・京都府・滋賀県・兵庫県・奈良県・和歌山県。

※2 ペットボトルを再原料化し、もう一度ペットボトルに戻すこと。

【概要】



◆「まわり続けるリサイクル」について

神戸市では、店頭回収・集団回収・拠点回収を通じて、リサイクルしやすい品目を重点的に回収することにより、合理的にプラスチック資源を循環させる「まわり続けるリサイクル」の取り組みを推進しています。

特集ページ：「KOBE PLASTIC NEXT」(<https://kobeplasticnext.jp/next/bottle-to-bottle/>)

〔ご参考〕

◆セブン - イレブン店頭のパペットボトル回収機について

セブン - イレブンでは、2017年より店頭への「パペットボトル回収機」の設置を開始し、現在 1166 台（2021年12月3日時点、神戸市設置分除く）となっております。

また、お客様よりお預かりしたレジ袋代金における「本部収益相当額」を、パペットボトル回収機の設置費用の一部に充てることで、更なるプラスチックのリサイクルに取り組んでおります。

※画像はイメージです。



◆回収したパペットボトルの再利用について

セブン&アイグループ各事業会社の店頭で設置されているパペットボトル回収機で回収されたパペットボトルは、ボトル to ボトルの取り組みなどに活用され、再び、商品として生まれ変わります。

〔商品の一例〕

- ・『セブンプレミアム ー（はじめ）緑茶 一日一本 500ml』
- ・『セブンプレミアム ー（はじめ）緑茶 600ml』 各種
- ・『セブンプレミアム ー（はじめ）ほうじ茶 600ml』 各種



*本製品のPETボトルの原材料として、セブン&アイグループの店頭で回収された使用済PETボトルをリサイクルしたPET樹脂のみを100%使用していることを表します。

明日にいいこと、つなげる、つづける。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社セブン&アイ・ホールディングス 広報センター TEL : 03-6238-2446